

La unua informilo-B



La 103-a Japana Esperanto-Kongreso
en Oumihaĉiman

La 8-a, 9-a, 10-a de oktobro 2016

第 103 回

日本エスペラント大会
(滋賀県近江八幡市)

日 時: 2016 年 10 月 8 日(土), 9 日(日), 10 日(月・祝日 体育の日)

会 場: ヴォーリズ学園 (滋賀県近江八幡市市井町 177)

主 催: (一財)日本エスペラント協会, 近江エスペラント会

協 力: (一社)関西エスペラント連盟

後 援(予定): (独法)国際交流基金, (公社)日本ユネスコ協会連盟, (一社)日本ペンクラブ,
滋賀県, 近江八幡市, 滋賀県教育委員会, 近江八幡市教育委員会,
NHK 大津放送局, 朝日新聞社, 毎日新聞社, 読売新聞社, (学)ヴォーリズ学園 ほか

大会テーマ: **Lago Biŭa, Homo, Harmonio** 琵琶湖, 人, 調和

滋賀県では初めてとなる日本エスペラント大会の開催地・近江八幡は、近江商人と水郷で知られ、織田信長の安土(あづち)城跡も市域に含まれます。また、会場のヴォーリズ学園は、建築家として有名なウィリアム・メレル・ヴォーリズらが創設した由緒ある学校です。

滋賀県のシンボルである琵琶湖では、早くから環境の悪化が問題となってきました。日本の高度経済成長に伴って、水質汚濁と富栄養化が進んだ琵琶湖ですが、様々な市民運動や行政の取り組みによって、さらなる悪化を食い止めようとしています。大自然の一部に過ぎない人間の活動が、多種多様な生物を含んだ自然環境に対して、大きな影響を及ぼす存在となってきた今、人間は自然との調和を心がけなければなりません。

一方、私たち人間の社会は、多種多様な文化・民族・言語で構成されています。それに関し、「国際エスペラント運動に関するプラハ宣言」では、エスペラントの運動は、言語上の権利、言語の多様性、人間の解放を目指すものだとしています。これはまさに、言葉によって、人の心を、そして社会の調和を図るものだと言えます。

私たちは今回の大会のテーマを **Lago Biŭa, Homo, Harmonio** (琵琶湖, 人, 調和) としました。人間が自然に対して敬意を払いつつ、自然と調和のもとに生きている、生かされていることに思いを致したいと思います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第 103 回日本エスペラント大会実行委員長 大西真一

〔主なプログラム(予定)〕

- 10月8日(土) 受付/13:30～, 公開番組・分科会/14:30～, 親睦の夕べ/17:50～
10月9日(日) 開会式・分科会/9:15～, 分科会等/10:35～, 懇親会/18:30～
10月10日(月祝) 分科会等/9:00～, 閉会式/11:00～, 大会後観光

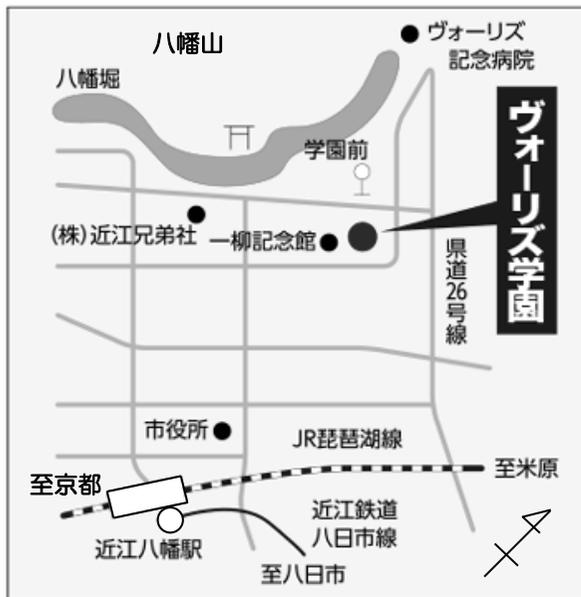
〔大会記念品〕

記念出版物等を検討中。

〔大会会場〕

ヴォーリズ学園 〒523-0851 滋賀県近江八幡市市井町177

ウィリアム・メレル・ヴォーリズは1905年、英語教師として来日。キリスト教の伝道を理由に職を解かれると、教え子らと共に近江八幡YMCAを設立。伝道資金を得るために、建築設計、塗り葉メンソレータム(現メンターム)の販売・製造などを手がけるとともに、結核療養所、図書館、学校などの社会文化活動を展開した。ヴォーリズ学園は、妻の一柳(ひとつやなぎ)満喜子らと共に始めた幼稚園・女学校が、戦後幼小中高を擁する近江兄弟社学園として発展したもので、2015年4月にヴォーリズ学園と改称した。



東海道新幹線からJR近江八幡駅まで
米原からJR琵琶湖線で約20分(新快速)
京都からJR琵琶湖線で約35分(新快速)

JR近江八幡駅(北口)から会場まで

近江バス：

「長命寺」, 「休暇村」, 「学園前」行き,
または「市内循環」に乗車,
「ヴォーリズ学園前」(約8分, 260円)
下車すぐ。

タクシー：約6分(約3.0km)。

車で会場まで

名神高速道路「竜王IC」から約20分。

〔連絡先〕

- ・日本エスペラント大会事務局
〒162-0042 東京都新宿区早稲田12-3 一般財団法人日本エスペラント協会内
メール：jek2016@jei.or.jp (お問い合わせは主にメールで)
TEL：03-3203-4581 FAX：03-3203-4582 ホームページ：<http://www.jei.or.jp>
- ・参加申込みは、[郵便振替 00100-4-400372 日本エスペラント大会] へ。
「振替」到着後、2週間をめどに領収書(はがき)をお送りします。

◆大会参加費など

(単位は円)

	参加費	期限→	2016年			備考 (○印 記念品・報告書あり)
			3月末	7月末	8月～	
①	一般		5,000	6,000	7,000	○
②	障害者		3,000			○
③	家族		2,000	3,000	4,000	記念品希望者は①でお申込みください
④	青年・留学生		2,000	3,000		○ (青年は2016年内に30歳になる人まで。生年月日を記入!) (留学生は、日本に留学中の外国籍の人)
⑤	青年・留学生			2,000		
⑥	中学・高校生		1,000	1,500		単独参加者の場合は○あり
⑦	小学生以下		無料			
⑧	外国から		2,000			○ 高校生以下は⑥, ⑦でお申込みください
⑨	不在参加		3,000			○ 実参加へ切替の際は申込日の額との差額を追加で。
⑩	記念写真		1,000			最終日にお渡します。各自お持ち帰りください。
⑪	昼食Ⅰ 9日(日)		1,000			ペットボトルのお茶1本を含みます。 近くに食堂が少ないので弁当をお勧めします。
⑫	昼食Ⅱ 10日(月)		1,000			
⑬	懇親会 9日(日)		6,000			
⑭	大会後観光		16,000(予定)			彦根城観覧 (1泊2日の宿泊費を含む)
⑮	JEI学力検定試験		1級 5,000 / 2級 3,000 / 3級 2,000 / 4級 1,000			

◆取消し条件 ①～⑨の参加費は原則としてお返しできません。

⑩～⑮の費用は、9月末までに限り、返金手数料500円を控除し返金します。

〔宿泊〕

ホテルの斡旋はいたしません。ただし、懇親会会場の「グリーンホテル Yes 近江八幡」(電話:0748-32-8180 ファクス:-8160)に、シングル15室、ダブル24室(シングル可)、ツイン9室を大会特別割引料金(大会での宿泊の旨申し出)で確保してあります。大会会場への無料送迎もあります。予約・料金詳細等は直接ホテルに。近江八幡市内には他にも適切なホテルがありますが、早めの予約をお勧めします。

〔大会後観光〕

10日午後から1泊2日で、国宝彦根城、彦根城博物館などをめぐる旅行を予定しています(参加費は16,000円・定員50人の予定)。宿泊は琵琶湖畔の「彦根ビューホテル」で、部屋はツイン(1室2名)限定、夕食、朝食付きです。翌日朝9:40からほぼ1時間おきに、ホテルからJR彦根駅行きの無料シャトルバスがあります。

〔市内観光〕

- ・八幡山と八幡堀周辺散策 (利用料がセットになった「観光パスポート」がお得)
- ・水郷巡り (四季折々に見せる、安土・八幡の水郷の美しさを手こぎ遊覧船で)
- ・安土城考古博物館・安土城天主信長の館、安土城郭資料館、安土城跡

La 103-a Japana Esperanto-Kongreso en Oumihaĉiman

Dato: la 8-a, 9-a, 10-a de oktobro 2016

Kongresejo: Lerneja tereno de Vories Gakuen en la urbo Oumihaĉiman
8 minutojn aŭtobuse de la stacidomo Ōmi-hachiman

Kongresa Temo: *"Lago Biŭa, Homo, Harmonio"*

Ĉefaj programeroj (provizoraj)

La 8-an de oktobro (sabate)

Akceptejo: ekde 13:30

Posttagmeze: publika prelego kaj fakkunsidoj (ekde 14:30)

Vespere: Amika vespero (prezentantoj atendataj) (ekde 17:50)

La 9-an de oktobro (dimanĉe)

Antaŭtagmeze: Inaŭguro (ekde 9:15), fakkunsidoj k.s. (ekde 10:35)

Posttagmeze: fakkunsidoj k.s.

Vespere: Komuna bankedo (ekde 18:30, ĉe Hotelo)

La 10-an de oktobro (lunde)

Antaŭtagmeze: Fakkunsidoj (ekde 9:00), Solena fermo (ekde 11:00)

Post la kongreso: Ekskurso al la kastelo Hikone

Memoraĵoj: planataj

Kotizoj: Partopreno el ekster Japanio 2 000 enoj

Loĝanto plenaĝula en Japanio

5 000 enoj (ĝis la 31a de marto 2016)

6 000 enoj (ĝis la 31a de julio 2016)

7 000 enoj (post la 1a de aŭgusto)

Pri ceteraj kotizoj (handikapulo, junulo, lernanto, alilanda studanto, morala partopreno, ktp) demandu al Japana Esperanto-Instituto (vidu informon malsupran piednotan).

Loĝado: Petu rete al JEI, Listo de proksimaj hoteloj prezentota

Postkongreso (la 10-an kaj 11-an de oktobro, lunde kaj marde) : 16 000 enoj (provizora)

Foto: 1 000 enoj

Lunĉo (japan-stila bentoo) (la 9-an kaj 10-an de oktobro) : 1000 enoj potage

Pri detalaj informoj havu kontakton kun Japana Esperanto-Instituto

/ JP-162-0042 Tôkyô-to Sinzyuku-ku Waseda-mati 12-3

retadreso: jek2016@jei.or.jp, telefono: +81-3-3203-4581, fakso: +81-3-3203-4582,

retejo: <http://www.jei.or.jp/>